

MST-nano クイックスタートガイド

Ver1.00

ご使用前に必ずお読みください。

ご使用前にユーザー登録とアップデートを完了してからご使用ください。



注意

- MST-nanoアップデートソフト(UPDATE.exe)はWindows10以降でご使用ください。
- MST-nanoアップデートソフトがセキュリティソフトによって削除された場合は、バンザイHPのMST-nano商品ページを参照ください。 <https://www.banzai.co.jp/>

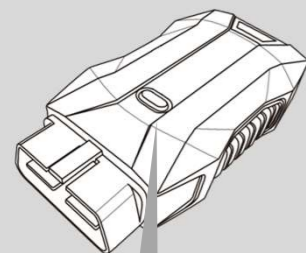
お問い合わせ

ご購入頂いた販売店へお問い合わせください。

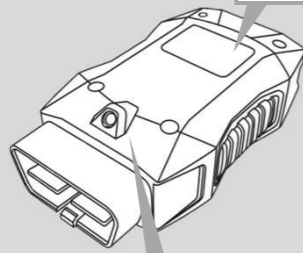
BANZAI®

各名称

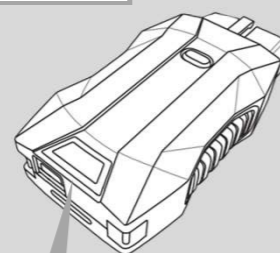
インターフェース(VCI)



LEDライトスイッチ
スイッチを押すと裏面のLEDライトが点灯します。



LEDライト
LEDライトの電源は本体を車両またはPC等に接続して充電します。

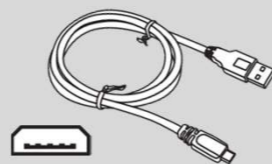


ステータスランプ
車両DLCに接続すると青色に点灯。その後、「緑色⇄赤色」の交互に点灯します。(通信待機状態)

銘板ラベル

本体シリアル番号が記載されています。

microUSB ケーブル



準備

診断ソフト画面説明

メイン画面



更新

VCIをPCに接続してアプリの更新を行います。

保存データ

保存した故障コードやデータなどを画面に表示します。

ユーザーガイド

各種取扱説明書を閲覧できます。

ユーティリティ

自社情報や接続設定など各種設定を行います

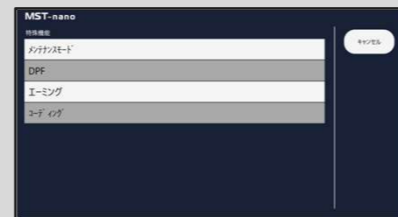
車両診断

車種を選択して診断、カスタマイズ、作業サポート、アクティブテストが選択できます。



特殊機能

最初に作業内容を選択することで、作業事項の読み取り時間を短縮できます。



準備

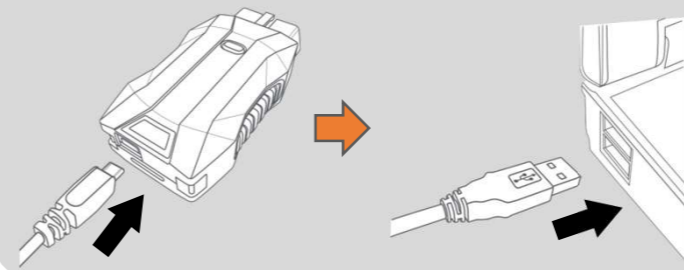
ユーザー登録

インターネット接続されているパソコンと、VCIを準備してください。

準備

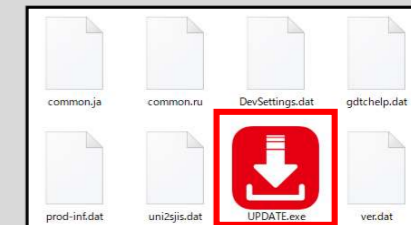
1

VCIを付属のmicroUSBケーブルでパソコンに接続します。



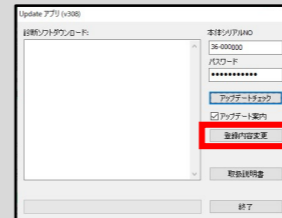
2

認識すると通知が表示されますのでクリックします。「フォルダーを開いてファイルを表示」をクリックしてVCI本体内のファイルを表示させます。「UPDATE.exe」をダブルクリックして実行してください。



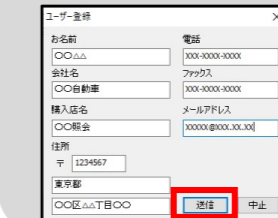
3

「Update アプリ」が起動します。「登録内容変更」ボタンをクリックするとプライバシーポリシーが表示されますので内容を確認して「同意する」をクリックします。



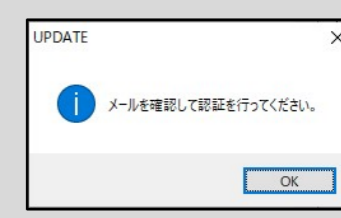
4

「ユーザー登録」画面が表示されますので、各入力欄にお客様の情報を入力して「送信」ボタンをクリックします。ユーザー登録の入力欄は必ず全て埋めてください。未入力があると送信できません。



5

ユーザー登録情報が正常に送信されると、以下のメッセージが表示されます。登録したメールアドレスの受信メールを確認してください。



6

受信メールを確認すると「admin@scantool.jp」より「scantool.jp 登録受付メール」が届いています。メールの本文にあるリンクをクリックしてください。※メールが届かない場合は、メールアドレスの間違いや「迷惑メールフォルダ」などを確認してください。



7

リンクをクリックするとご使用のブラウザで認証が完了したシリアル番号とアップデート期間が表示されます。完了したらそのまま「アップデート」を行ってください。



注意

- セキュリティソフトによっては「UPDATE.exe」ファイルを隔離や通信をブロックする場合があります。その場合はセキュリティソフトの設定を変更していただく必要があります。
- メールアドレスは半角英数で入力してください。
- アップデート期間が表示されない場合は「登録受付メール」をもう一度確認してください。ユーザー登録で送信した回数分「登録受付メール」が配信されますので、最新の「登録受付メール」のリンクをクリックしてください。

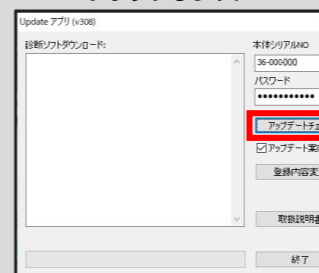
アップデート

インターネット接続されているパソコンと、VCIを準備してください。接続は「ユーザー登録」の[1]、[2]を参考にしてください。

準備

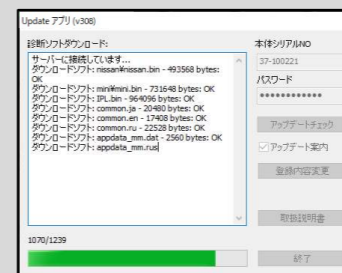
1

「Update アプリ」の「アップデートチェック」ボタンをクリックします。



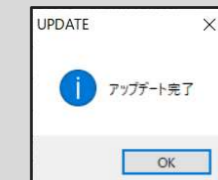
2

ダウンロードしてVCI本体に書き込みます。



3

「アップデート完了」が表示されたら「OK」をクリックするとアプリケーション完了です。以上でアップデートが完了です。「ハードウェアの安全な取り外し」を実行して本体をパソコンから取り外してください。



注意

- アップデートを開始した際「書き込みできません」のエラーが表示された場合はセキュリティソフトによって外部記憶媒体への書き込みが禁止されていないか確認してください。また、管理者権限のあるアカウントで実行されているか確認してください。

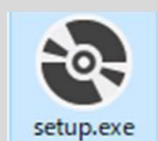
診断ソフトのインストール

パソコン（若しくはタブレット）と、VCIを準備してください。接続は「ユーザー登録」の[1]を参考にしてください。

準備

1 パソコンがVCIを認識すると通知が表示されますのでクリックします。「フォルダーを開いてファイルを表示」をクリックしてVCI内のファイルを表示させます。「support」→「cgi」→「win-app」フォルダの順に開きます。

2 「win-app」フォルダ内の「setup.exe」をダブルクリックします。



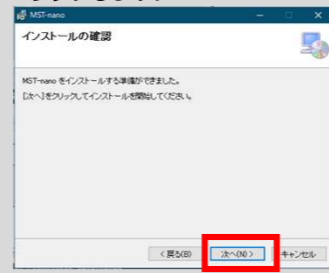
3 「MST-nanoセットアップウィザード」が起動します。「次へ」をクリックします。



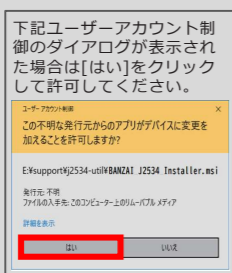
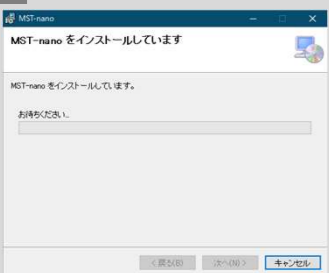
4 「インストールフォルダの選択」画面が表示されますので、「次へ」をクリックします。



5 「インストールフォルダの選択」画面が表示されますので、「次へ」をクリックします。



6 MST-nanoのインストールが開始されます。



7 「インストールが完了しました」と表示されればインストール完了です。「閉じる」をクリックしてください。



8 デスクトップに以下のアイコンが作成されます。



整備用

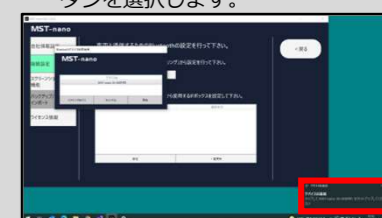
4 デバイスが見つければ一覧に表示されます。



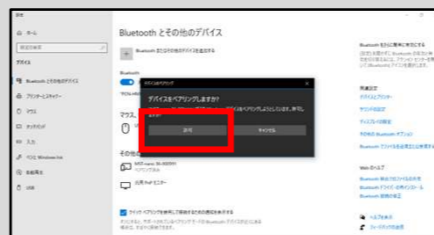
5 ペ어링を行いたいデバイス名を選択後、ペ어링を行うボタンを選択します。



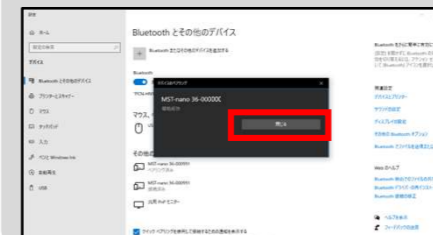
6 Windowsから通知が来るので選択します。見逃した場合は、再度ペ어링ボタンを選択します。



7 許可を選択します。



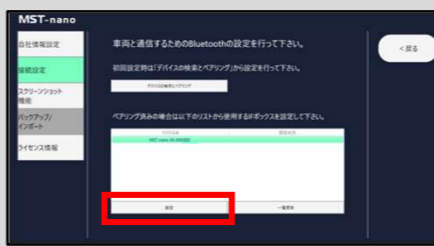
8 閉じるを選択します。



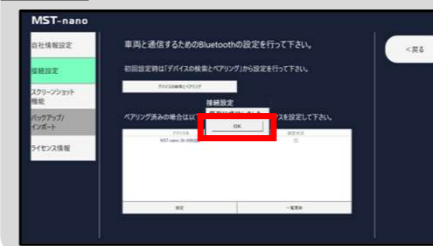
9 一覧更新ボタンをクリックするとペ어링を行ったデバイスが一覧に表示されます。



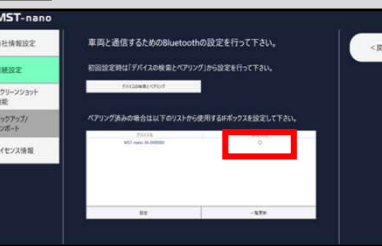
10 一覧から使用するデバイスを選択後、設定を選択します。



11 OKを選択します。



12 設定状況が「O」になると接続設定完了です。

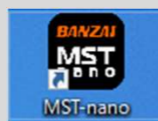


整備用スキャンツールとして使用する場合

整備用

1 ここからは実際に車両の診断を行うための説明となります。診断ソフトをインストールしたパソコン（若しくはタブレット）と、VCIと車両を準備してください。

2 デスクトップの「MST-nano」をクリックします。

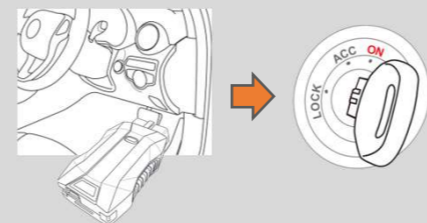


新規車両登録

車両のイグニッションがOFFの状態であることを確認後、以下の操作を行います。QRコードリーダーを使用した登録方法は取扱説明書をご確認ください。

整備用

1 車両診断コネクタにVCIを接続し、イグニッションをONにします。



2 ホーム画面から「車両診断」を選択します。



3 例では手動登録をしますので、「手動登録」を選択します。

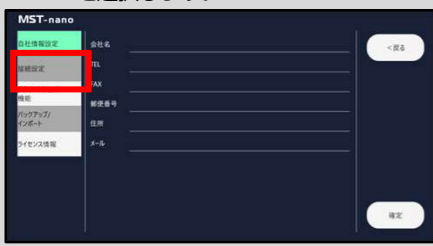


VCIのBluetooth接続設定

診断ソフトをインストールしたパソコン（若しくはタブレット）とVCIと車両を準備してください。

整備用

1 VCIを車両DLCに接続した状態で「ユーティリティ」-「接続設定」を選択します。



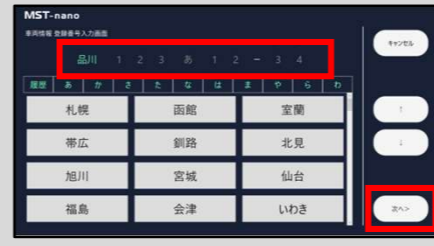
2 「デバイスの検索とペ어링」を選択します。



3 検索が始まるのでしばらく待ちます。



4 ナンバー情報を入力していきます。



5 「メーカー」-「車種」の順に入力します。入力が完了したら「確定」を選択します。



6 車両情報登録が完了です。

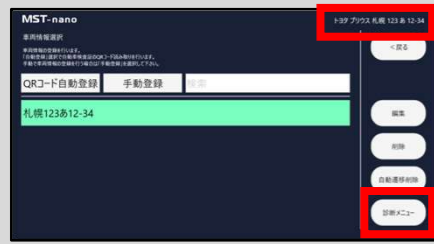


診断方法

診断時は基本的にイグニッションを「ON」の状態で行ってください。

整備用

1 車両選択画面から車両情報が選択されている状態で「診断メニュー」を選択します。



2 診断メニューが表示されます。「診断」を選択します。



3 「メーカー画面」-「地域設定画面」が表示されますので、適合する項目を選択します。



4 地域設定画面から、通常は「日本」を選択します。



5 車両情報の検出方法を選択します。車両、メーカーによって、自動検出非対応があるため、手動選択で選択ください。



6 [ブランド]-[車名]-[車型]-[エンジン型式] 選択画面で、適合する項目を選択します。



7 診断ソフトのメインメニューが表示されます。「診断」を選択します。



8 例では全自己診断を行いますので、「全自己診断」を選択します。



9 診断結果が画面左上に表示されます。詳細の確認は「診断結果」を選択します。



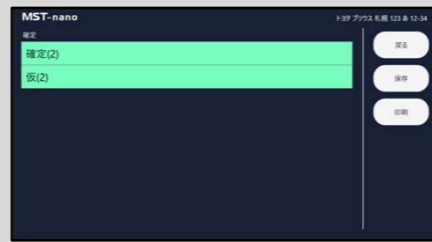
10 選択したシステムの診断メニューが表示されます。



11 故障コードを確認する場合は「故障コードの読取」を選択します。



12 故障コードが記憶されている場合、読取結果が表示されます。選択すると故障コードが表示されます。



MEMO

検査用スキャンツールとして使用する場合

検査用

1

検査用スキャンツールとして使用するためには、VCIをJ2534モードに切り替える必要があります。手順については、オプションの「MST-nano OBD検査適合キット(型式:MST-NANO-OB-D-KIT)」に同梱の「J2534ソフトウェアインストールガイド」をご覧ください。

2

検査には「特定DTC照会アプリ」を使用します。「特定DTC照会アプリ」のインストール及び操作方法については「OBD 検査ポータル (<https://www.obd.naltec.go.jp/>)」サイトをご覧ください。

BANZAI®

株式会社バンザイ
〒105-8580 東京都港区芝2-31-19